

子どもの時いけんをきいてもらえてうれしかったこと

弟の名前決め

- 自分の部屋決め
- 犬を飼った
- 犬の名前を決めた
- ゲームを買ってもらえた
- 旅行に行けた

1列王

きいてもらえなくてかなしかったこと

10分

- 意見を言えなかった
- 兄に期待が重かった
- 他の家の子にたよりたと言われたこと
- 運動会に来てくれなかったこと
- 楽器をやらせてもらえなかったこと
- 成績に関係ない習い事をさせてもらえなかった
- バイクはダメ

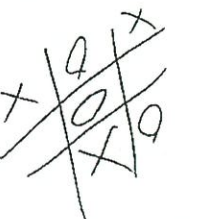
子どものいけんをきくほうほう

- 視線を合わせろ
- マジに聞く
- 一人呼び出して話を聞く(1対1)
- いつでも話せる時間をつくる(話せる時間)
- 一緒にいる時間を増やす
- 保育園の先生達と共有する

- 押し付けにならないように聞く
- 見返は話しやすいか? いまか? 近いのか?

- o 当事者の意見を聞く。(大人が勝手に想像するのはダメ)
- o 子どもの距離を近くすることで自分達の行動も見直せる。(農家さん達の学校給食)

★子どもは子どもの意見があっても、聞くだけじゃダメ!



子どもの時いけんをきいてもらえてうれしかったこと

2 到五

きいてもらえなくてかなしかったこと

16分

- ・ サッカーボールを買った。
- ・ 今日学校いっ
- ・ 夜に4人リクエスト通
- ・ 公園の名前を調べた。
- ・ 習字やりました
- ・ 今日学校いっ
ランニング
- ・ 育てたかった。

- ・ 転校したかった
- ・ ゲームで遊ぶ時間がない
- ・ ライトセルの色がない
- ・ 校則 (髪色等)
- ・ 免許をとった
- ・ 体調悪かった
学校へ行け!

子どものいけんをきくほうほう

大人が

- ・ 「どうしてなの?」と聞く
- ・ 子供あかきもしない、きかぬ

- ・ 子供たちだけで話し合う場 (生徒会など)

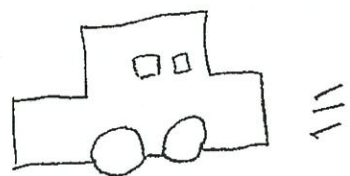
・ 公務員

子供

- ・ 少人数で意見交換できる場をつくる (大人数だとおどろかしい)
- (習字)

目安箱 設置 (SNS 等)

- ・ 育てたことを否定しない。



- ・ 慣れた場所での意見を聞く (学校など)

16分

子どもの時いきんをきいてもらえなかったこと

3期目

きいてもらえなくてかなしかったこと

10/10

見たドラマを見せてもらったこと

父の田舎(茨城)に帰省したときに5時に乗車したこと

新品の自転車を買ってもらったこと

プールをやめさせてもらった。
(水泳)

1人にして寂しかった

犬を飼えるかったこと



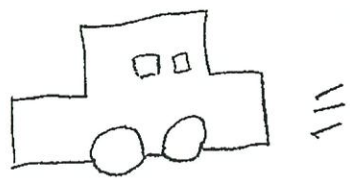
子どものいきんをきくほうほう

子どものおかれている状況を大人がほめて声かけをする。

「おはよう」等のあいさつをする。(声かけ)

ささいなことでも話を聞くことの積み重ねが大切

子どもの話しやすいツールを準備(ex. LINGOとか)



子どもの時いけんをきいてもらえてうれしかったこと

4期生

きいてもらえなくてかなしかったこと

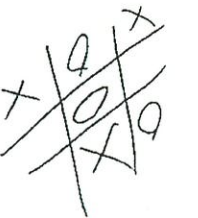
- ・夜ごはんの希望がとおった!
- ・好きなブランドの服を買ってもらった。
- ・祖母がお気に入りのお・しと両親にいわせて買ってもらった。
- ・ほしいものを買うのに朝早くから一緒に並んでくれたこと

- ・行きたかった少年野球に行けなかった。
- ・さいほうセットも親が選んだデザインも選ばなかった。
- ・「どう思うの?!」と高圧的にきかれて、怖くて何も言えなかった。
- ・サッカーボールを自分のこぶっかいで買ってほしいと言われた。



子どものいけんをきくほうほう

- ・怒らずに聞く
- ・正面を向く
- ・目線も合わせる
- ・具体的に聞く
- ・ご飯と家族みんなで食べる
- ・感情的にならない
- ・子どもが先生になって教えてほしい(パワーポイント)
- ・" のアウトプットの場をつくる (企画、イベント)
- ・普段から何気なくおしゃべりもする時間をつくる
- ・家族以外の人と話す機会をつくる



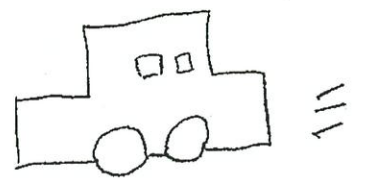
5期王

- 子どもの時いけんをきいてもらえてうれしかったこと
- やったかった習い事をやらせてもらったこと
- 子どもたちだけで遊びに行かせてもらったこと
- お金のかけ 学旅行(選択性)に行かせてもらったこと
- 子どもの意見を聞いて、学校給食のメニューを決めてもらったこと

- きいてもらえなくてかなしかったこと
- 高尾山でおもちやを落として「^諦める!」と言われたこと
- 遊びの中で自分の思いや意見が反映されなかったこと
- 学校の先生に話を聞いてもらえず、犯人扱いされたこと

子どものいけんをきくほうほう

- 子どもだけが集まる場を作る(キッズニアのような場所など...)
- 日頃から、子どもと関係性を築く。
 - ” 子どもの表情を見ながら、大人の方から気持ちや思いを引き出す。
- 「話を聞いてあげているよ!」という姿勢で話を聞く。
- 対面だけでなく、話しやすい手段(チャットなど)を考える。
- 日頃から、可能な限り、子どもの意見を叩いてあげるようにする。(話が通らないと思わせない)
- 子どもの考えを引き出すような会話を日頃から心掛ける。
- 子どもをないがしろにしない、根気良く話を聞く。



子どもの時いきんをきいてもらえなかったこと

- 欲しい物を買ってくれた
- やりたいことをさせてくれた
- お泊まり会を実現できた
- ペットを飼えた
- 希望したおニがいしてくれた

6期生

きいてもらえなくてかなしかったこと

- 遠足の時、先生にお菓子の値段をあげてほしいと頼んだけどダメだった
- 好きなテレビを見せてくれたかった
- 姉だから ~~我慢~~我慢してほしいと言われてた
- 友達と家に招いてくれた

子どものいきんをきくほうほう

- 明るくフレンドリーに接する
- 好きな物を用意する；リラックスした雰囲気をつくる
- 適度な距離感で踏み込みすぎない
- 雑談を通して信頼関係を築く
- わかりやすい言葉をつかう、視線を合わせる。



子どもの時いきんをきいてもらえてうれしかったこと

担任の先生に学校に通い続けられるように
アドバイスしてもらったこと。

野球をやめることを受け入れてくれた

7班

きいてもらえなくてかなしかったこと

将来の夢を話しても否定された
ピアノをやめさせてもらえなかった
進学先を選ばなかった

10/10

子どものいきんをきくほうほう

意見表明テンプレートシートを作成する。

指差しシート

否定をしない

大人が余裕を持つ

先回りして対応しない(良かれと思って)

相談できる人として立候補'

